

養父市 定例記者会見

日時：平成30年11月26日 午前10時00分から

場所：養父市役所 第1会議室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者	開催日
1	やぶニンニクラブの設立と生産者募集について	農林振興課	
2	第7回健康寿命をのばそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野）企業部門優良賞受賞について	介護保険課	
3	～知る・学ぶ・体験する～ 養父市特認校体験ツアー参加者募集について	やぶぐらし課	
4			
5			
6			
7			
8			
9			

2 資料配布

資料番号	内容	配布元	開催日
1	養父市移住促進機関紙「長靴ノート」vol.3の発行	やぶぐらし課	
2	第6回人権学びステーション	人権・協働課	
3	「高中そば処」長期休業からの復活イベント開催	養父地域局	
4	平成30年度 第11回お米食味会の開催について	農業委員会	
5	平成30年度 除雪発隊式	建設課	

養父市記者発表資料(発表)資料配布)

養父市記者発表資料(発表)資料配布)			資料番号
発表日	担当部課(室)名	電話(内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
11月26日(月)	産業環境部農林振興課	079-664-0284	課長 池田 雅美 (担当:高階 麻由)
【報道解禁】新聞: 月 日() 朝刊 テレビ・ネット: 月 日() 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

やぶニンニククラブの設立と生産者募集について

『養父市をにんにくの産地にしよう!』と地元の有志が集まり、生産者団体を設立しました。

やぶニンニククラブは、農用地の有効活用、機械・施設の共同利用、栽培技術の向上、販路の拡大等を図り、養父市ににんにく生産を広げていきたいとの思いでスタートしました。

新たににんにく栽培を始める方のために、栽培技術を学べる勉強会も随時行っています。『養父市の農業を元気にしよう!』と思って下さる方々、一緒ににんにくの生産を始めませんか。多くの方のご加入をお待ちしています。

記

- 1 名称 やぶニンニククラブ
- 2 設立日 平成30年8月28日(火)
- 3 主な事業
 - (1) 農用地の有効利用と、にんにく栽培の普及
 - (2) 農業機械と施設の有効利用
 - (3) 農作業の受委託に関する情報交換
 - (4) 省力化技術の研究と導入
 - (5) 共通の資材・種子・販路を使用するの栽培
- 4 会費 年会費3,000円
- 5 加入方法 事務局に電話でお問い合わせの上、必要事項を記入しFAXにてお申込みください。(住所・氏名・電話番号・加入の動機)
 <問合せ・申し込み>
 やぶニンニククラブ 会長:和田健治 (TEL・FAX) 079-666-0787
- 6 役員構成
 - 会長: 和田健治
 - 副会長: 小川久仁明(小川農場)
 - 会計: 齋藤隆之
 - 監査: 西谷正博
- 7 やぶニンニククラブ事務局 担当:和田健治
 ☎090-5702-2660(報道機関からのお問い合わせ先)

養父市記者発表資料 (発表)・資料配布)

養父市記者発表資料 (発表)・資料配布)			資料番号
発表日	担当部課(室)名	電話(内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
11月26日(月)	健康福祉部介護保険課	662-7603	課長 日下部 光俊 (主幹 藤井 整子)
【報道解禁】新聞： 月 日 () 朝刊 テレビ・ネット： 月 日 () 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

第7回健康寿命をのばそう！アワード(介護予防・高齢者生活支援分野)企業部門優良賞受賞について

11月19日(月)第7回健康寿命をのばそう！アワードの表彰式が開催され、介護予防・高齢者生活支援分野において移動販売活性化協議会の取り組み「養父市地域支え合い買い物支援活動」が企業部門優良賞を受賞しましたのでお知らせします。

記

1. 健康寿命をのばそう！アワードとは

「健康寿命」の延伸に資する優れた取り組みを表彰する制度

2. 表彰式実施概要

主催：厚生労働省(スマート・ライフ・プロジェクト)

日時：平成30年11月19日(月)11:00~12:10

会場：厚生労働省 低層棟2階講堂(千代田区霧が関1-2-2)

3. 受賞について

部門：介護予防・高齢者生活支援分野 企画部門

受賞名：厚生労働省老健局長 優良賞

団体等名：移動販売活性化協議会(小柴勝彦会長)

受賞タイトル：養父市地域支え合い買い物支援活動

4. 受賞理由

近隣に店舗がなく買い物が困難な暮らしをしている地区に出向き食料品や日用品を自身の目で見ても買い物できる機会を確保し高齢者の生活を確保する。また地域を巡回しながら、見守り支援を行った活動が、高齢者の生活支援・地域づくりにつながっていると評価され受賞した。

5. お問い合わせ先

養父市健康福祉部介護保険課

TEL079-662-7603

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月26日（月）	やぶぐらし課	079-662-3172	やぶぐらし課 課長 羽渕 猛 （やぶぐらし課 主査 高品 智彦）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

～知る・学ぶ・体験する～

養父市特認校体験ツアー参加者募集について

都市住民の関心が農山村に向かう「田園回帰」の気運が高まっている中、子どもを伸び伸び育てたい、家族の時間を増やしたいとの思いを持った地方移住者が増加している。

こうしたニーズを踏まえ、移住を希望する子育て世代に、養父市小規模特認校の取組の体験や情報発信を行い、移住促進を図るものである。

記

- 1 事業名： 「～知る・学ぶ・体験する～ 養父市特認校体験ツアー」
- 2 主催： 養父市
- 3 日程： 平成31年2月16日（土）
- 4 内容： （1）パクンマクンの特別授業
（2）建屋小学校の取組の紹介
（3）給食をイメージした昼食（地元食材使用）
（4）雪遊び
（5）内山いちごの国（いちご狩り）
- 5 参加費： 中学生以上2,500円、小学生2,000円 未就学児～3歳1,500円、3歳未満無料
- 6 定員： 20人（参加者希望数により変更あり）
- 7 締切り： 平成31年2月8日（金）

※募集記事の掲載をお願いします。

問い合わせ先 〒667-8651 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1675 番地
養父市市民生活部やぶぐらし課
TEL 079-662-3172（直通）
FAX 079-662-7491
e-mail yabugurashi@city.yabu.lg.jp

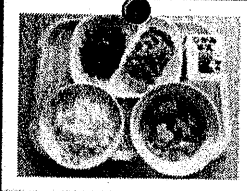
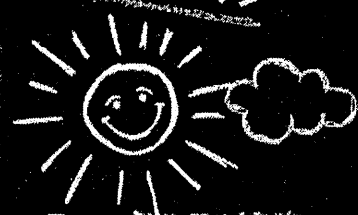
2月16日 (土)

～知る・学ぶ・体験する～ 養父市特認校体験ツアー



建屋小学校で
僕たちが特別授業
を開催するよ!

特別講師
バックマッ君



給食風昼食



校庭で雪遊び



内山いちこの国で
いちご狩り

特認校
って何?

通学区域に関係なく、養父市内のどこか
らでも就学を認める制度です。

建屋小学校
ってどんな取組を
してるの?

自然豊かな環境に恵まれた山あいの小さ
な学校で、日常的に英会話に触れる環境作
りや、劇団員による演劇指導で、表現力を
高める取組をしています。

詳しくは裏面をみてね

- ◇日 時：平成31年2月16日（土）
- ◇集合場所：09：00 神戸三宮東遊園地（フラワーロード側）
10：20 JR姫路駅（南口ロータリー）
- ◇内 容：小規模特認校見学・いちご狩り
- ◇学 校 名：養父市立建屋小学校（兵庫県養父市建屋1048番地）
- ◇対 象 者：移住を考えている子育て世代の方
- ◇参加費：○中学生以上 2,500円 ○小学生 2,000円
○未就学児～3歳 1,500円 ○3歳以下 無料
- ◇募集期間：平成30年11月26日（月）から平成31年2月8日（金）まで
- ◇定 員：20名
- ◇申 込 先：養父市やぶぐらし課
〒667-8651 兵庫県養父市八鹿町八鹿1675番地
TEL:079-662-3172（直通） FAX:079-662-7491
E-mail：yabugurashi@city.yabu.lg.jp

（住所、氏名、年齢を明記のうえ、電話・メール・FAX等でお申し込み下さい。）
※ パックンマックンの特別授業は、時間を変更する場合があります。

2 月 16 日 (土)	神戸三宮東遊園地	JR姫路駅集合	建屋小学校	特別授業(全体)
	(フラワーロード側) 09:00	10:20 (姫路駅南口ロータリー)	12:00 で昼食	13:00 (パックン・マックン)
	-特別授業(大人) (パックン・マックン)		内山いちご	JR姫路駅
	14:15	15:15	15:30 の国	16:15
	-雪遊び(小人)		(養父市長野)	17:10 (姫路駅前)
				JR三宮駅 (三宮駅前) 18:20

----- (きりとりせん) -----

(ふりがな) 氏名	性別 男 ・ 女	年齢：	TEL：
〒 - ご住所：		集合場所のどちらかに○をお願いします。	
		○神戸三宮東遊園地 (フラワーロード側)	
		○JR姫路駅 (姫路駅南口ロータリー)	
ツアー参加者：ツアーに参加するすべての方の情報をご記入ください。			
①氏名	歳	(男・女)	④氏名
②氏名	歳	(男・女)	⑤氏名
③氏名	歳	(男・女)	⑥氏名
備考：※その他、ご希望などございましたらご記入ください。			

養父市 記者発表資料（発表・資料配布）

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月26日（月）	やぶぐらし課	079-662-3172	課長 羽淵 猛 （主幹 片芝 誠）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

養父市移住促進機関紙「長靴ノート」vol. 3の発行について

養父市へIターンされた方が集まり、まちの魅力を話し合い制作した機関紙「長靴ノート vol. 3」を発行しました。

観光情報誌やウェブサイトに掲載されていないような生活者目線のリアルな暮らしをおもしろく伝える冊子、集めたくなる冊子をコンセプトに作製しました。

- 1 名 称 養父市移住促進機関紙「長靴ノート vol. 3」
- 2 規 格 (1)サイズ B5 12ページ
(2)色数 全ページ4色カラー
(3)部数 1,500部
- 3 配 付 (1)市内（子育て・移住サポートセンター、市役所窓口、やぶ市観光協会、各自治協議会など）で常設配架
(2)移住・交流情報ガーデン、カムバックひょうご東京センター、まるごとにつぼん、ふるさと回帰センターなどで常設配架
(3)神戸、大阪、東京などの臨時相談会、合同企業説明会、就職相談会等における配布
(4)移住希望者、空き家バンク利用登録者、やぶ暮らしセミナー等参加者への配布など
- 4 制 作 者 養父市へIターンされた方
・アートディレクター／河内友久
・ライター／山崎友香
・カメラマン／河内明子
- 5 そ の 他 今後の発行予定（「長靴ノート vol. 4」平成31年3月）
※長靴ノート vol. 1 発行（平成30年3月25日）
※長靴ノート vol. 2 発行（平成30年7月10日）
- 6 問 合 せ 先 養父市役所やぶぐらし課
電話：079-662-3172 担当：片芝 誠

養父市記者発表資料 (資料配布)

養父市記者発表資料 (資料配布)			資料番号
発表日	担当部課 (室) 名	電話 (内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
11月26日 (月)	市民生活部 人権・協働課	079-662-7601 (237)	課長 石田 恵美 (人権推進員 武田 俊彦)
【報道解禁】 新聞： 月 日 () 朝刊 テレビ・ネット： 月 日 () 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

第6回 人権学びステーションについて

- 1 目的

養父市では、一人一人が人権に関する正しい理解や認識を深め、お互いの人権を尊重できる「共生社会」の実現をめざしています。

そのため、人権文化の創造に向け、様々な人権課題を学ぶ場として「人権学びステーション」を開設し、そこで学び得た知識や技能を地域に発信しています。年間7回開催予定で、第6回の講座は以下のとおりです。
- 2 日時

平成30年12月11日 (火) 午後7時00分～午後8時30分
- 3 会場

八鹿公民館 展示室
- 4 参加者

一般市民
- 5 演題

「複雑な現代社会を生き抜くために」～本人・家族・地域社会にできること～
- 6 講師

兵庫県但馬県民局但馬消費生活センター 消費生活相談員
義本 みどり (よしもと みどり) さん
- 7 内容

近年、架空請求詐欺や還付金詐欺ばかりでなく、詐欺の手口は巧妙を極め、あやしい投資話、マルチ商法 (ネットワークビジネス)、さらにはギャンブル依存症が原因での借金等、被害やトラブルが後を絶たない。なぜトラブルに遭うのか、なぜ自分では気づきにくいのか。長年、但馬消費者センターで多くの事例を扱ってきた講師から教示を受ける。善良なる市民の財産と人権を食い物にする詐欺や人権を軽視した犯罪を防ぐ方策について考える機会とする。
- 7 参加料

無料
- 8 その他

準備の都合上、可能な限り事前の申込みをお願いします。
(当日のご参加も歓迎いたします。)
- 9 問合せ先

養父市人権・協働課 電話 662-7601

複雑な現代社会を生き抜くために ～本人・家族・地域社会にできること～

近年、架空請求詐欺や還付金詐欺だけではなく、詐欺の手口は巧妙を極め、あやしい投資話、マルチ商法（ネットワークビジネス）等、被害はいっこうに減りません。さらにはギャンブル依存症が原因で借金がかさむなど、トラブルも後を絶ちません。なぜトラブルに遭うのか、なぜ自分では気付きにくいのか、このような人権を軽視した犯罪を防ぐ方法を一緒に学びましょう。

よしもと

講師 **義本 みどり さん**

(兵庫県但馬県民局 但馬消費生活センター相談員)



【講師プロフィール】

但馬消費生活センター相談員として18年間勤務する。寸劇等パフォーマンスを駆使し、分かりやすさと実効性をもたらす話には定評があり、学校や事業所等への出前講座は数知れない。資格は、精神保健福祉士、宅地建物取引士、消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー、臨床検査技師等、多岐にわたり、消費者被害防止活動に意欲的に携わる。

とき 平成30年 **12月11日(火)**

午後7時00分～午後8時30分

ところ **八鹿公民館 展示室**

申込み 準備の都合上、可能な限り事前の申込みをお願いします。
(当日のご参加も可能です。)

参加無料

【お申込み・問合せ先】 養父市人権・協働課

TEL:079-662-7601 FAX:079-662-7491 E-mail:jinken_kyoudou@city.yabu.lg.jp

主催 人権学びステーション運営委員会・養父市・養父市人権教育推進協議会
養父市男女共同参画センター

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月26日（月）	市民生活部養父地域局	079-664-0281	局長 西垣 節夫
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「高中そば処」長期休業からの復活イベントをします

養父市の高中区にある「高中そば処」は、都合により長期休業となっていましたが、地元出身で飲食業の経験のある方が地元に帰ってこられて、地元の人々の助けを借りながらそば処を再開したいと、高中元気会で意思表示されましたので、地元も協力して12月から「高中そば処」を再開することになりました。

同地区では、待ちに待った「高中そば処」の再開となるため、プチ感謝祭と題して12月7日（金）から9日（月）までの3日間、各日先着50名様に、「白玉ぜんざい」か「天ぷら盛り合わせ」のトッピングを無料で提供させていただきます。

今後は、毎週金曜日・土曜日・日曜日・月曜日の週4日営業してまいりますので、ご利用していただき、この地区を元気づけていただきたいと思います。

1. 日 時 平成30年12月7日（金）～9日（月）
午前11時00分～午後3時00分
2. 場 所 養父市奥米地604-2 「高中そば処」
3. 内 容 先着50名様に、「白玉ぜんざい」か「天ぷら盛り合わせ」のトッピングを無料で提供します。
5. 問合せ先 高中そば処 電話 079-665-0364
養父地域局 電話 079-664-0281

高中そば処長期休業からの復活イベント

ぶち

感謝祭

しばらくお休みしてごめん下さい

各日先着五〇名様に、お好きなトッピング（「白玉ぜんざい」か「天ぷら盛り合わせ」）を無料で提供させていただきます！

※当日は「街道定食そば」は提供できませんのご了承ください。
※当日のメニューは「かけそば」か「ざるそば」のみとなります。



2018年12月 7日(金) 8日(土) 9日(日)
11:00 ~ 15:00 (売切れ次第終了)

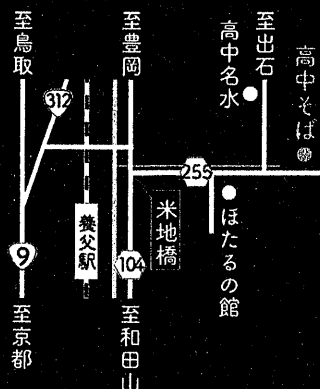
本町 高中そば

〒667-0121
兵庫県養父市 奥米地 604-2
Tel 079-665-0364
Time 11:00-15:00
Open 金・土・日・月曜日
<http://kounakasoba.jimdo.com/>

地元で取れたそばと山芋だけでつくった真面目なそば
地元で採れたそば粉と山芋だけを使用し、これを地元のお母さんたちが打った手打ちそばです。

黒いわりに、「バサバサしておらず」「しっとりしており」、都会の洗練されたようなそばではなく田舎の気負いのない、真面目につくった、「本来のそば」です。

この地に昔から伝わる「三たて（挽きたて・打ちたて・茹ぎたて）」の製法で作られたそばは、その風味とコシは爽やかな余韻を残し、一度食べると忘れられない極上のそばです。



養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月26日（月）	養父市農業委員会	664-1450	局長 岡 和昭 （主幹 森本 重良）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

平成30年度 第11回お米食味会の開催について

1 事業趣旨

市内のお米づくりが、さまざまな問題を抱えている現状において、消費者として市内のお米づくりに貢献するため、米の品質・食味・大粒化等、養父市産米について再認識することで、生産者の更なる生産意欲向上と米の品質・食味向上に資することを期待し開催します。

2 事業内容

(1) 主催 養父市農業委員会

(2) と き 平成30年12月6日（木） 14時00分～

(3) と ころ 養父公民館 ①講演の部 A研修室 ②食味会の部 視聴覚室

(4) 参加者 約60名にご案内

市内お米生産者
食や農業に携わる関係者
行政関係機関
養父市農業委員会（農業委員、農地利用最適化推進委員25名）

(5) 内 容

① 講演 【会場：A研修室】（14：05～14：45）

- ・講演 演題「水稻の生理と栽培技術について」
- ・講師 朝来農業改良普及センター 普及主査 大中博文 氏

② 食味会 【会場：視聴覚室】（15：00～15：40）

- ・対象品目 養父市産米6品目
- ・審査方法 同一条件で炊飯した米を食べ比べて、参加者が審査。
- ・審査結果 会長賞のみ発表する。

(6) 問い合わせ先

養父市農業委員会事務局

〒667-0198

養父市広谷250-1

TEL 079-664-1450

FAX 079-664-1758

平成 30 年度 第 11 回お米食味会の開催について

平成 30 年 11 月
養父市農業委員会
(農政部会)

- 1 趣 旨 市内のお米づくりが、さまざまな問題を抱えている現状において、消費者として市内のお米づくりに貢献するため、米の品質・食味・大粒化等、養父市産米について再認識することで、生産者の更なる生産意欲向上と米の品質・食味向上に資することを期待し開催します。
- 2 主 催 養父市農業委員会
- 3 と き 平成 30 年 12 月 6 日 (木) 14 時 00 分～
- 4 と ころ 養父公民館 ①講演の部 A 研修室 ②食味会の部 視聴覚室
- 5 参加者 約 60 名にご案内
(予定)

市内お米生産者
食や農業に携わる関係者
行政関係機関
養父市農業委員会 (農業委員、農地利用最適化推進委員 25 名)
- 6 内 容
 - (1) 開会 (14 : 00～)
 - (2) あいさつ
 - (3) 講演 【会場 : A 研修室】 (14 : 05～14 : 45)
講演 演題「水稻の生理と栽培技術について」
講師 朝来農業改良普及センター 普及主査 大中博文 氏
 - (4) 食味会 【会場 : 視聴覚室】 (15 : 00～15 : 40)
養父市産米 6 品目について食べ比べ、ベスト 1 投票を実施
 - (5) 閉会 (16 : 00)

養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月26日（月）	建設課	664-1984	課長 石原 純 （主幹 圓山 修一）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

平成30年度 除雪発隊式

- 1 事業内容 除雪発隊式を開催
- 2 日時 平成30年11月28日（水）午前9時から
- 3 場所 八木川河川公園（養父市役所本庁前）
- 4 目的 冬期の円滑な道路交通確保に必要不可欠な除雪業務の開始にあたり、除雪作業の安全確保と士気高揚を図ることを目的として行う。
- 5 参加車両

8tローダー	2台
5tローダー	1台（新車）
2t除雪トラック	1台
2t除雪専用車	1台
- 6 参加者

隊長：広瀬 栄 市長
 隊長補佐：谷口 和幸 危機管理監
 副隊長：加藤 忠 まち整備部長
 副隊長補佐：石原 純 まち整備部建設課長
 隊員：まち整備部職員ほか およそ15人
- 7 問合わせ まち整備部 建設課 電話664-1984（FAX664-0302）
 担当 主幹 圓山